

☆☆めざす児童像：「元気な子 気づく子 学ぶ子」☆☆

大村市立大村小学校  
学校だより

# 感じて動く

文責：校長 高木 修  
令和5年1月12日 No.19

☆☆子どもが「喜んで登校し 満足して下校」する学校づくり☆☆

## ◆ 2学期に頑張ったこと・3学期に頑張りたいこと

2学期の終業式と3学期の始業式で、各学年の代表児童が発表した内容について紹介します。

2学期の代表児童は1、3、5年生。3学期は2、4、6年生でした。

それぞれ、しっかりと自分の取組を振り返り、堂々と発表することができて立派でした。

※ 紙面の都合で、全文掲載は5、6年児童のみとし、1～4年児童は、編集して概要を紹介しています。

〈1年 Y.Iさん〉

2学期は、「自分からあいさつすること」と「算数の引き算」を頑張りました。

自分からあいさつをしたら、先生から「ありがとう。」と言われてうれしかったです。算数の引き算は、だんだん難しくなったけど、やり方がわかってきて、できるようになりました。

2学期は、できることが増えてうれしかったです。3学期もいろいろなことをできるようになりたいです。



〈3年 K.Mさん〉

2学期は、「係活動」と「運動会のダンス」、「体育の授業」を頑張りました。係は「遊び係」で、「全員遊び」の内容を、いつもみんなが楽しく遊べるように考えて決めました。すると、みんなが楽しく遊ぶ姿がたくさん見られました。

「運動会のダンス」は、難しそうで踊れるか不安だったけど、家や学校で練習して、運動会ではちゃんと踊れたので、(きちんと練習してよかったなあ。)と思いました。

「体育の授業」が一番頑張ったのが、フロアボールです。いろいろなやり方でボールを打ち、点数を入れるためにみんなで協力できました。

2学期に学んだことを生かして、いろいろなことに挑戦していきたいです。



〈5年 R.Kさん〉

私が2学期に頑張ったことは三つあります。一つ目は「漢字テスト」です。私は漢字が苦手で、漢字テストは毎回点数がとても低かったです。でも、2学期は違います。私は2学期から「漢字テストで100点をとる」という目標をもち、毎日の練習をテスト本番だと思って頑張りました。そうすることにより、どんどん漢字を覚えることができました。漢字をスラスラ書けるようになり、漢字テストの本番がとても楽しみになりました。秋の50問テストの結果は90点以上でした。冬の50問テストも頑張り、100点になりました。とてもうれしかったです。これからも漢字をどんどん覚えていこうと思いました。二つ目は「1分前黙想」です。私は時間を見て行動することが苦手だったので、2学期は「1分前黙想」を頑張りました。クラスのみなが黙想をしている時に自分だけ遊んだり目を開けたりせず、きちんと黙想をすることでクラスの友達との信頼関係につながると思いました。自分ができるようになったら、周りの友達に呼びかけをして「ありがとう。」と言われてうれしかったです。クラスで協力して「1分前黙想」を頑張るようになり、1学期にできなかった「時間を見る」ことができるようになったと思います。三つ目は「委員会の仕事」です。私は栽培委員会で、学校園の草取りと水やりが仕事です。最初は嫌いな仕事で嫌だなあと考えていました。でも、今は違います。委員会の先生から、大小がきれいな花いっぱいになれば、6年生の卒業式がもっとよくなることを聞きました。だから私はきれいな花いっぱいの大村小学校にしたいと思い、草取りや水やりを頑張ろうと決心しました。最近では、少しずつ花が咲き始めていてとてもうれしいです。これからも、委員会の仕事を忘れずに続けていきたいです。3学期に頑張りたいことは、「感じて動く」です。私は「感じて動く」ことが苦手です。先生が言った通りに行動することはできるけど、自分から気づいて行動できていないと思います。例えば、誰かが困っている時に助けたり、ごみが落ちていたら気づいて拾ったりできるようになりたいです。3学期は6年生になる準備の期間です。私は周りを見て行動できる6年生になるために、「感じて動く」ことを心がけていきたいです。そして、大小っ子のお手本になれるように頑張ります。



### 〈2年 Y.Uさん〉

2年生になって、「あいさつ」と「金魚のお世話」と「タイヤ跳び」ができるようになりました。1年生の時は友達や先生に大きな声であいさつができませんでした。2年生になって、元気にあいさつをし続けたら、「あいさつ名人」になりました。3学期も頑張ろうと思いました。

教室で飼っている「金魚のお世話」では、えさをあげて食べてくれるとうれしかったです。3学期も命を大切に、元気でいてくれるようにしたいです。

「タイヤ跳び」は、1年生の時はできなくて悔しかったので、友達と一緒に朝練習しました。すると、連続で跳べるようになってとてもうれしかったです。3学期は、国語の文をしっかり読めるように頑張りたいです。



### 〈4年 T.Sさん〉

3学期は「発表をたくさんすること」と「心のお皿を大きくすること」を頑張りたいです。2学期は1学期よりも発表することができたけど、「間違っていたらどうしよう。」や「はずかしいな。」と思う気持ちが強くて、手を挙げられないこともたくさんありました。先生からは、「このクラスには、間違いを笑うような人はいないから勇気を出して発表を頑張ってください。」といつも言われていました。間違っても、ど

んどん発表している友達を見習って、3学期は、「間違っても、間違わなくても、発表ができたということはすごいことなんだ。」とか、「恥ずかしくても、その恥ずかしいという気持ちを乗り越えれば、きっといいことが待っているんだ。」という気持ちをもって発表を頑張ります。

「心のお皿を大きくすること」では、私はこれまで嫌な気持ちになると、その気持ちが心のお皿からあふれ出てしまい、すぐに泣いたり、深く悩んでしまったりしていました。でも2学期になると、先生や友達がたくさん私の話を聞いてくれたり、心配してくれたりしたおかげで、少しずつ気持ちを受け入れることができるようになってきました。心のお皿の中からあまり気持ちがこぼれないようになってきたのは、きっと、少しずつお皿が大きくなっているからだだと思います。だから3学期は、もっともっと心のお皿を大きくしていけるように頑張りたいです。

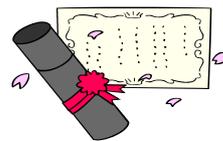
### 〈6年 S.Yさん〉

4月、6年生になり、大村小学校のリーダーになりました。5年生とは違って、下級生の前に立ったり、大村小の代表として行事に参加したりすることもありました。1年生のペアと仲良く遊んだり、学校のことを教えたり、縦割り遊びをしたりするうちに、ぼくの周りにたくさんの下級生が集まってきてくれてうれしかったです。でも、「ぼくがしっかりしなきゃ。」と思う部分も多くなってきました。お世話をしていると思っていたけど、みんながぼくたち6年生を「リーダー」にしてくれているんだなと思いました。2学期、たくさんの行事がありました。運動会ではぼくは団長になり、応援を考えたり教えたりする中で、「まとめることの難しさ」を感じました。でも、本番では、団結することができ、みんなに感謝しました。そして、「大村小学校すごいな。」と思いました。小体祭では、昼休みに運動場をゆずってもらって練習したかいもあり、1000m走で市内3位に入賞することができました。3学期は小学校生活6年間のまとめの学期です。ぼくは大村小学校のリーダーとして、下級生のお手本になるよう自覚をもって行動します。「廊下歩行」、「あいさつ」、「感じて動く」を実践し、最高学年としての行動を5年生にバトンタッチしていきたいです。学習面では、小学校の内容をしっかり復習し、中学校の内容へとつなげていきたいです。卒業まで今日を入れて48日になりました。この6年間でたくさんの思い出ができました。入学式、遠足、運動会、社会科見学、修学旅行、休み時間…、笑っているぼくの隣にはいつも友達がいました。先生がいました。家族がいました。地域の方々がありました。この大村小学校を卒業する3月17日に、ぼくを支えてくれたみんなと大好きな大村小学校に、立派に「ありがとう。」と言えるように、48日間を一日一日大切に過ごしたいです。あと48日

で何をすべきか、どんな卒業式にするのか6年生みんな考え、みんな頑張りたいです。そして、胸を張って卒業したいです。6年生のみんな、そして全校の皆さん、一緒に頑張ろう。



## ◆ 卒業証書授与式について



### 〈6年生の保護者の皆様へ〉

今年度の卒業証書授与式は、3月17日（金）に開催します。卒業証書授与式は、小学校最後の学習の場ですので、特別な格好は不要です。雑誌やテレビから抜け出てきたような奇抜な服装やくだけた格好は御遠慮ください。また、普段着慣れていない袴等の和装については、緊張の中での階段の上り下りで危険が生じたり、トイレで大変な思いをしたり、お腹が締め付けられて気分が悪くなったりすることも考えられます。子どもらしい、清楚な服装での参加をお願いします。